2018 年 10 月

お客様　各位

ホーチキ株式会社

停電に対する入退室管理設備（id Techno シリーズ）の対応について

停電時の事象・対応について、および復電後の対応についてご案内いたします。
お客様にてご対応をお願いする事項についても含まれておりますので、ご参照いただければ幸いです。

記

１．停電前の対応作業

①バッテリー搭載機器への処置（バッテリーは機器によって設置されていない場合もあります）

停電が繰り返し発生する場合は放電／充電を繰り返す事となり、充電が十分にされない事並びにバッテリーの寿命を縮めてしまう事を考慮して、バッテリーのコネクタを外す事をお奨めします。

②対象セキュリティ扉に対する処置

停電時はアクセス制御盤に電源が供給されなくなるため、電気錠はカードリーダーや解錠装置による解錠及びセンター装置（管理用パソコン）からの制御が不可能となります。停電となった電気錠は電気錠の種類によって所定の状態を保持し続けます。停電中に施／解錠が必要な場合は、それぞれの対処を停電前に行ってください。

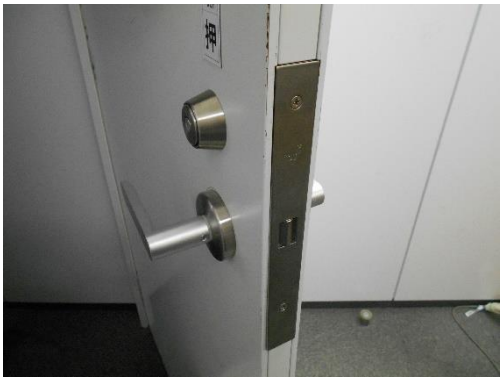
【電気錠タイプ】

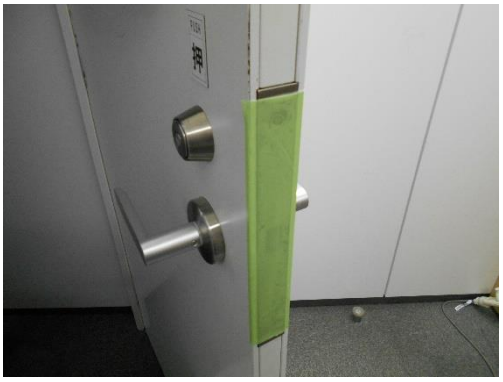
■ 通電時解錠型（停電時施錠タイプ）

停電時は施錠状態を保持します。

・解錠状態を保持させたい場合

本電気錠は解錠を保持することができません。ドアストッパー等により扉を開放状態にしておくか電気錠ドアの横（フロント）にガムテープ等※を貼り、デットボルトが出ないようにします。





※テープ貼付・剥離時は塗装が剥げる、糊の跡が残る場合があります。テープ使用時は、電気錠ドアの塗装や素材に合ったテープを使用してください。

・入室する度に解錠させたい場合

鍵またはサムターンにて解錠してください。

■ **通電時施錠型（停電時解錠タイプ）**

本電気錠は解錠状態を保持します。

・施錠状態を保持させたい場合

本電気錠は施錠を保持することができません。警備員を配置するなどのセキュリティ対策を行っておく必要があります。

■ **モーター錠**

本電気錠は停電発生時の状態を保持します。

・施錠したい場合

鍵またはサムターンにて施錠してください。

・解錠したい場合

鍵またはサムターンにて解錠してください。

■ **瞬時通電施解錠型**

本電気錠は停電発生時の状態を保持します。

・施錠したい場合

鍵またはサムターンにて施錠してください。

・解錠したい場合

鍵またはサムターンにて解錠してください。

■ **自動ドア**

一般的には自動ドア本体が停電になると手で開けられる状態になります。

施錠する場合には鍵にて自動ドアを施錠しますが、詳細は自動ドアメーカーにご確認ください。

自動ドア本体の電源が入ったままアクセス制御盤が停電した場合は施錠状態を保持します。

開放する場合は一般的に自動ドアの電源を OFF しますが、詳細は自動ドアメーカーにご確認ください。

③センター装置（管理パソコン）をご使用のお客様

※id Techno mini／id Techno eS 及び id Techno nano での本対応は不要です。

停電前には予め、以下の「入退室管理ソフトウエアのシャットダウン方法」の手順にてセンター装置のシャットダウンを行い、センター装置本体の電源を OFF にし、電源コンセントを外して下さい。また、UPS（無停電電源装置）が設置されている場合、UPS 本体の電源を OFF にして下さい。（以下「UPS の電源 OFF／ON 方法」を参照）

【入退室管理ソフトウエアのシャットダウン方法】

①監視画面ツールバー（画面上の左上部）**「ファイル」**に合わせてクリックします。

②「ファイル」内の**「終了」**もしくは**「プログラム終了」**をクリックします。

③プログラム終了確認のウィンドウが表示されます。

オペレータ名、パスワードを入力します。

オペレータ名、パスワードは管理者へご確認ください。

（不明な場合は下記の【連絡先】へお問合せください）

④「プログラム終了します。よろしいですか？」

「終了」ボタンをクリックして下さい。

⑤Windows の終了について、画面より下記の操作を行ってください。

タスクバーの**「スタートメニュー」→「シャットダウン」→「コンピュータをシャットダウンする」**

２．停電中の状態（カードリーダーの表示灯が全て消灯状態）

①カードリーダーが使用できなくなります。

カードリーダーが接続されている制御盤（アクセス制御盤）に電源が供給されなくなるため、カードリーダーの使用ができなくなります。

②電気錠が１－②のタイプ別の状態になります。

入室、退室時には１－②で記載した方法にて対応してください。

３．停電復旧後の作業

①バッテリーの復旧

外したバッテリーコネクタを元の状態に戻します（危険ですので、電源が立ち上がってから作業をして下さい）

②センター装置に対する復旧

以下の「センター装置の起動について」の手順にて起動操作を行ってください。

【センター装置の起動について】

①UPS（無停電電源装置）が設置されている場合、UPS 本体の電源を ON にして下さい。UPS の電源投入後 10 秒位経過してから管理パソコンの電源スイッチを ON にして起動してください。

②Windows が立ち上がり、その後、入退室管理ソフトが自動で起動します。

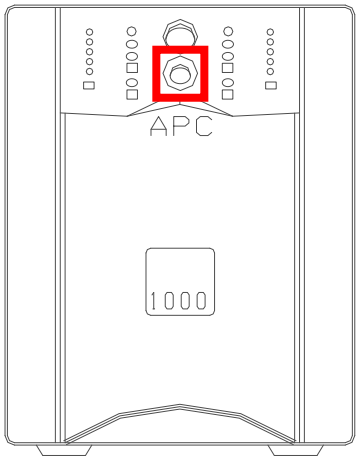
※センター装置が起動しない場合

画面上にエラー（主に英文）が表示される。または何も表示されない場合は、センター装置本体やモニターの故障が考えられます。このような場合には「表示された内容」「センター装置の型名・製造番号」をご準備いただき下記の【連絡先】へご連絡ください。

【UPS の電源 OFF／ON 方法】

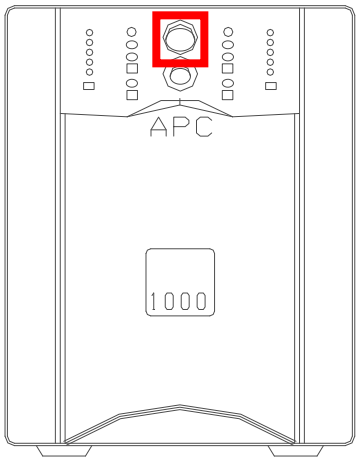
①UPS の電源 OFF 方法（停電前作業）

UPS 正面の下側のスイッチ『◎』を押すと、UPS の電源が OFF になります。



②UPS の電源 ON 方法（復電後の作業）

UPS 正面の上側のスイッチ『⏻』を押すと、UPS の電源が ON になります。



※UPS の操作は一例を記載しています。メーカー及び型式が異なる場合があります。

※ご不明な点等がございましたら、お手数をお掛けいたしますが、下記の電話番号へご連絡ください。

【連絡先】　ホーチキお客様ご相談窓口

0120-919-856

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 9:00～17:00

（土日・祝祭日・7月の第1月曜日・年末年始・ほか、ホーチキの定める休業日を除く）

注）ご使用の回線（IP電話など）によってはつながらない場合がございます。

※つながらない場合 … **03-4588-6720**

（通話料はお客様ご負担となります）

以上